

事業所名

こぼとっこらぶ【呉】

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

28 日

法人（事業所）理念		子どもたちとその家族に、私たちは寄り添い伴走します。どんな困難や障がいも突破できるよう、ともに羽ばたきましょう。ここに通ってよかったと笑って過ごせる、そんなくらぶがここにあります。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・つなげる、つながる。 ・自分のペースで得意を伸ばして学ぶ。 ・できないことに注目しない、どうしたらできるようになるのかを考える。 ・学び手は常に正しい。 					
営業時間		9 時	30 分から	16 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> ※ご相談ください
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	1.健康な心と体を育て、健康で安全な生活が出来るように支援を行います。 支援例：衣服の着脱、トイレトレーニング、ボタンをはめる、手洗いうがいなど					
	運動・感覚	1.様々な活動内容を通して、微細運動・粗大運動の両方を支援できる環境を整えていきます。 支援例：季節の製作（ハサミで切る、シールやテープを貼るなど）、しっぽ取りゲーム、サーキットトレーニングなど					
	認知・行動	1.当日の日付、曜日、スケジュールを視覚でわかるように掲示し、概念の習得を図ります。 2.感覚や認知の活用ー視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用して、必要な情報を収集し、認知機能の発達を促します。 支援例：スケジュールボード（絵カード）の設置、切り替え時に音楽の使用、ビジョントレーニング、絵カード釣り、変装ゲームなど					
	言語 コミュニケーション	1.簡単なあいさつや会話など、円滑なコミュニケーションを行うことができるよう支援します。 2.言語の形成と活用ー具体的な事物や経験と言葉の意味を結び付け、体系的な言語の習得や自発的な発音を促進します。 3.受容言語と表出言語の支援ー話し言葉や文字・記号などを用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする能力を支援します。 4.人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得一個々に合わせた状況での相互作用を通じて、共同注意などのコミュニケーション能力の向上を支援します。 5.指差し、身振り、サイン等を活用ー指差しや身振り、サインなどを活用して、環境の理解や意思の伝達を支援します。 6.読み書き能力の向上のための支援ー障害の特性に合わせた読み書き能力の向上を支援します。 7.コミュニケーション機器の活用ー文字や記号、絵カードなどのコミュニケーション手段を適切に活用し、環境の理解や意思の伝達を支援します。 8.手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用ー手話、点字、音声、文字などの多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解や意思の伝達を支援します。 支援例：物や感情、体調、シンボル等の絵カードの使用、読み聞かせ、パネルシアター、こぼ集め、プレゼンテーションなど					
人間関係 社会性	1.人遊びや協同遊びの活動を通じ、自己理解・他者理解を養います。 2.アタッチメントの形成ー人との関係を築き、信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。 3.模倣行動の支援 遊びを通じて模倣行動を促し、社会性や対人関係の発達を支援します。 4.感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 感覚運動や象徴遊びを通じて社会性の発達を支援します。 5.一人遊びから協同遊びへの支援 一人遊びから協同遊びへの移行を促し、社会性の発達を支援します。 6.自己の理解とコントロールのための支援 自己の行動や感情を理解し、コントロールできるよう支援します。 支援例：ごっこ遊び、お買い物競争、地域との交流、地域へのお出かけなど						
家族支援	お子さまの発達に関するご相談や、就学に向けたご相談など随時実施しています。また、ご家族の方のご希望に応じて、悩みごとなどへの助言や環境調整を行います。			移行支援	園や就学先、関係施設との情報共有や助言など、ご家族の方のご希望に応じて連携を図りながらお子さまのサポートをさせていただきます。		
地域支援・地域連携	お子さまがお住いの地域で、適切な支援を受けながら安心して生活できるよう、各関係機関の支援者の方との連携を図っています。			職員の質の向上	児童福祉についての研修、発達障がいについての研修 虐待防止（身体的拘束廃止含む）についての研修 感染症対策についての研修など		
主な行事等	季節のイベント、保護者支援（親業スキルの向上、お悩み相談など）						